

仕様

調整範囲	水平方向の回転角度	± 5°
	上下方向の傾き角度	± 5°
	左右方向の傾き角度	± 5°
	上下スライド量	投写画面サイズ 80 型 ¹ ～ 90 型の場合：-10 mm ～ + 10 mm 投写画面サイズ 90 型超～ 120 型の場合：-10 mm ～ + 40 mm
	前後スライド量	0 mm ～ 270 mm
	左右スライド量	-41 mm ～ 49 mm ²
組み立て外形寸法	横幅	491 mm ～ 519 mm
	高さ	210 mm ～ 245 mm
	奥行	395 mm ～ 665 mm
質量	約 8 kg	
耐荷重	15 kg	

- 1 アスペクト比 4:3 の場合は 70 型になります。
2 途中スライドできない範囲があります。

対応しているプロジェクター

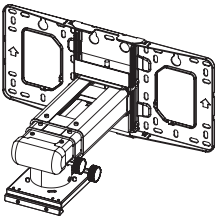
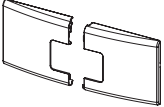
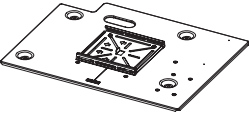






PT-CMZ50

お知らせ

- 本書では、プロジェクターの製品品番末尾のアルファベット記号を省略しています。
- 上記以外の機種についても対応している場合があります。ご使用のプロジェクターの取扱説明書または次の WEB サイトでご確認ください。
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

構成部品一覧 (ET-WBC100)

本製品「壁掛取付金具」(品番:ET-WBC100)は、プロジェクターを壁面に設置する際に使用します。

品名	外観 (数量)	用途	
壁掛取付金具本体	 1 個	壁面に取り付けて、製品全体を支える金具です。 奥行方向と高さ方向の移動調整機能と3方向(上下、左右、回転)の傾き調整機能があります。	
マウントカバー	 1 対	壁掛取付金具に取り付けます。	
取付用ベース金具セット	 1 個	プロジェクターを壁掛取付金具本体に組み付ける金具です。 取付用ベース金具と連結プレートで構成されています。 左右方向の移動調整機能があります。	
ねじ類	 座金組み込みねじ (M6 × 16)	4 本 プロジェクターへの取付用ベース金具セットの固定に使用します。	
	 フランジ付きねじ (M4 × 10)	4 本 壁掛取付金具本体への取付用ベース金具セットの固定に使用します。	
落下防止セット	 座金組み込みねじ (M6 × 16)	1 本	プロジェクターの落下防止のために使用します。 ワイヤーロープは、2本のうちいずれか一方を選択して使用します。
	 ワイヤーロープ (線径 3.0 mm、長さ 750 mm)	1 本	
	 ワイヤーロープ (線径 3.0 mm、長さ 660 mm)	1 本	
	 平ワッシャー (M6)	1 個	
テンプレートシート	 1 枚	壁掛取付金具本体を壁に取り付けるためのねじ穴の位置決めに使用します。	






- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- ねじ類の締めつけトルクは、M4: $1.25 \pm 0.2 \text{ N}\cdot\text{m}$ (フランジ付きねじを除く)、M6: $4 \pm 0.5 \text{ N}\cdot\text{m}$ で管理してください。
- ねじ類の締めつけの際は、トルクドライバーなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

お願い

- 工事にあたっては、専門の工事業者が行ってください。
- 壁取り付け部の強度を十分確保ください。
- 工事にあたっては、本金具の工事説明書をよくお読みのうえ行ってください。
- ご使用を終了した製品は、専門の工事業者にご依頼のうえ、速やかに撤去してください。
- 包装材料は製品を取り出したあと、適切に処理してください。

構成部品一覧 (ET-PKC300B)

「壁掛取付金具」(品番:ET-WBC100)に、本製品「取付用ベース金具」(品番:ET-PKC300B)は同梱されます。
本製品「取付用ベース金具」(品番:ET-PKC300B)は、既設の壁掛取付金具の取付用ベース金具部分を交換する場合に使用します。

品名	外観 (数量)	用途
取付用ベース金具	 1 個	プロジェクターを壁掛取付金具本体に組み付ける際に使用する金具です。
ねじ類	 4 本 座金組み込みねじ (M6 × 16)	プロジェクターへの取付用ベース金具の固定に使用します。
	 5 本 フランジ付きねじ (M4 × 14)	本製品への連結プレートの固定に使用します。 連結プレートは、既設の壁掛取付金具から取り外します。
落下防止セット	 1 本 座金組み込みねじ (M6 × 16)	プロジェクターの落下防止のために使用します。 ワイヤーロープは、2本のうちいずれか一方を選択して使用します。
	 1 本 ワイヤーロープ (線径 3.0 mm、長さ 750 mm)	
	 1 本 ワイヤーロープ (線径 3.0 mm、長さ 660 mm)	
	 1 個 平ワッシャー (M6)	

- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- ねじ類の締めつけトルクは、M4: $1.25 \pm 0.2 \text{ N}\cdot\text{m}$ (フランジ付きねじを除く)、M6: $4 \pm 0.5 \text{ N}\cdot\text{m}$ で管理してください。
- ねじ類の締めつけの際は、トルクドライバーなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

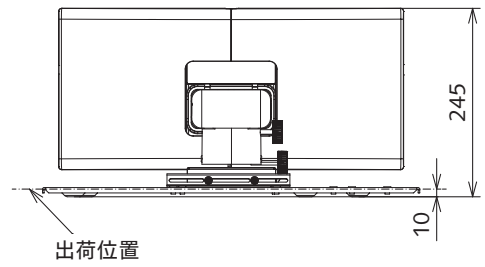
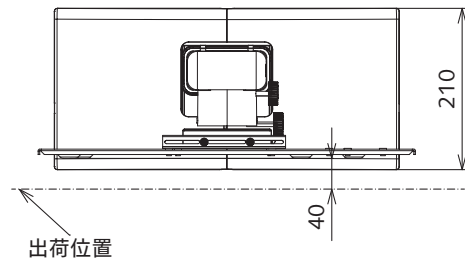
お願い

- 包装材料は製品を取り出したあと、適切に処理してください。

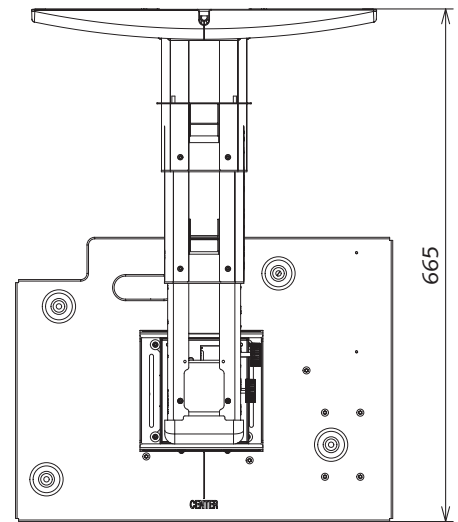
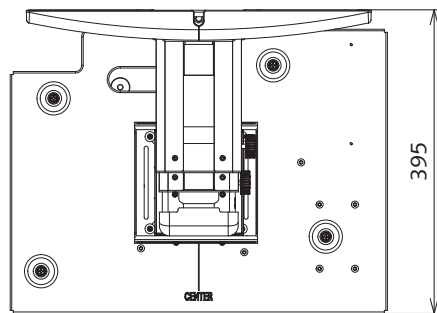
外形寸法図

(単位：mm)

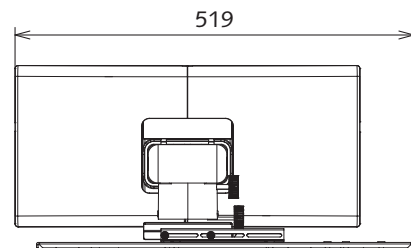
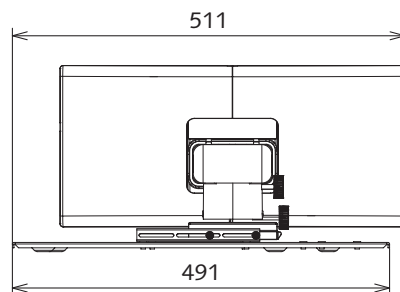
上下スライド



前後スライド

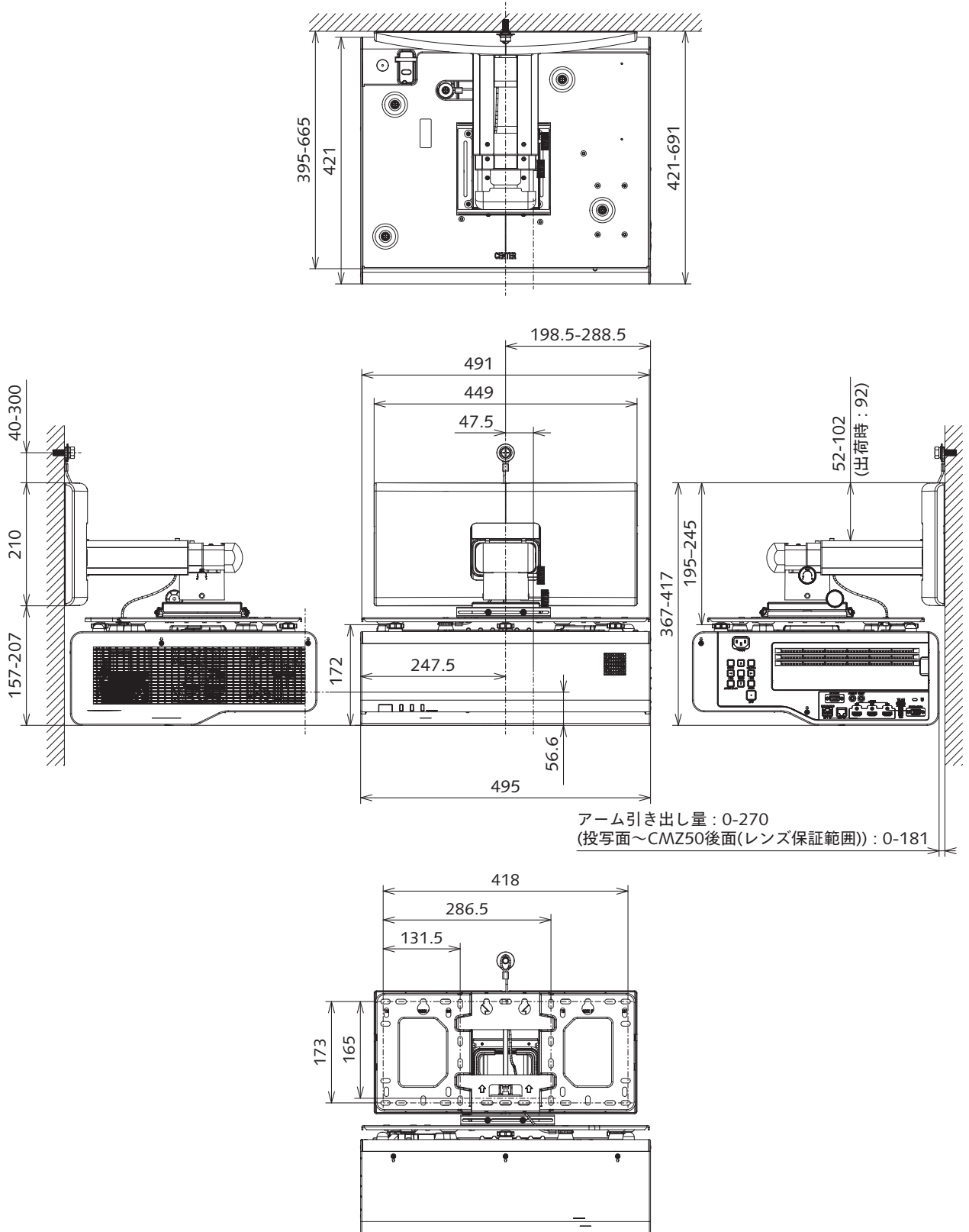


左右スライド



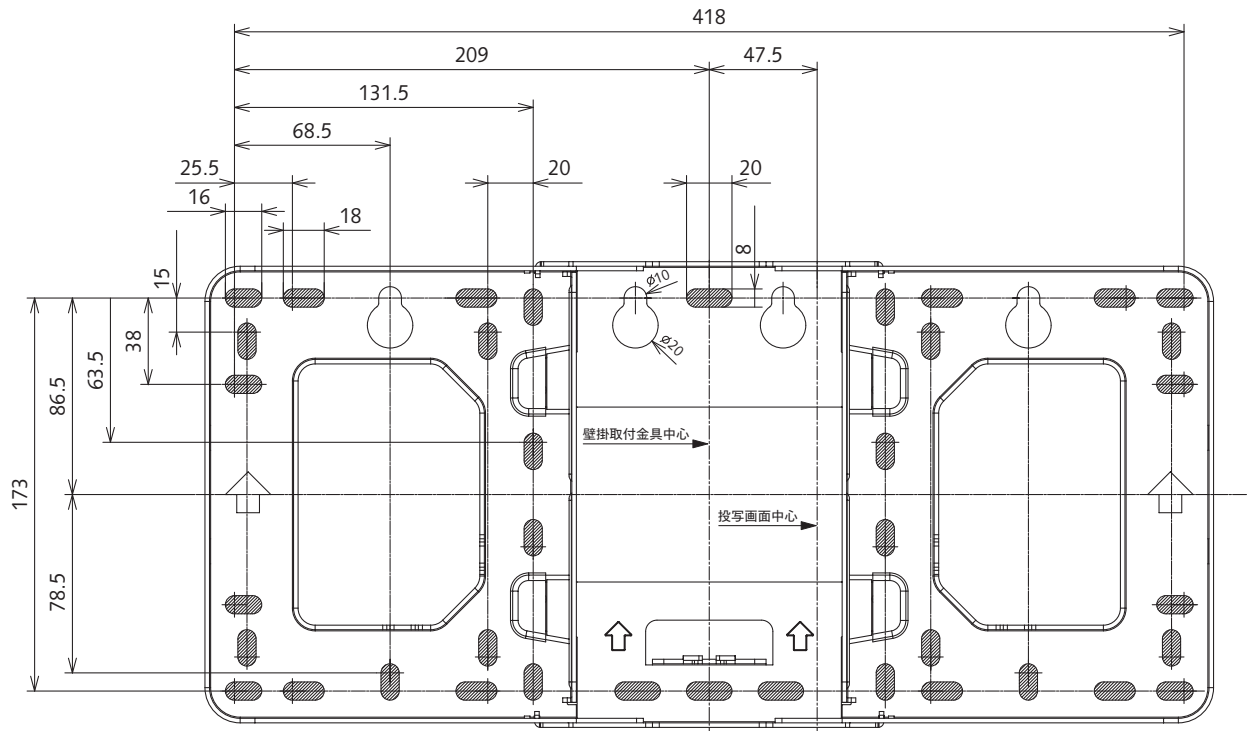
<PT-CMZ50 を装着した図>

(単位：mm)



< 壁掛取付金具固定用ねじ穴寸法図 >

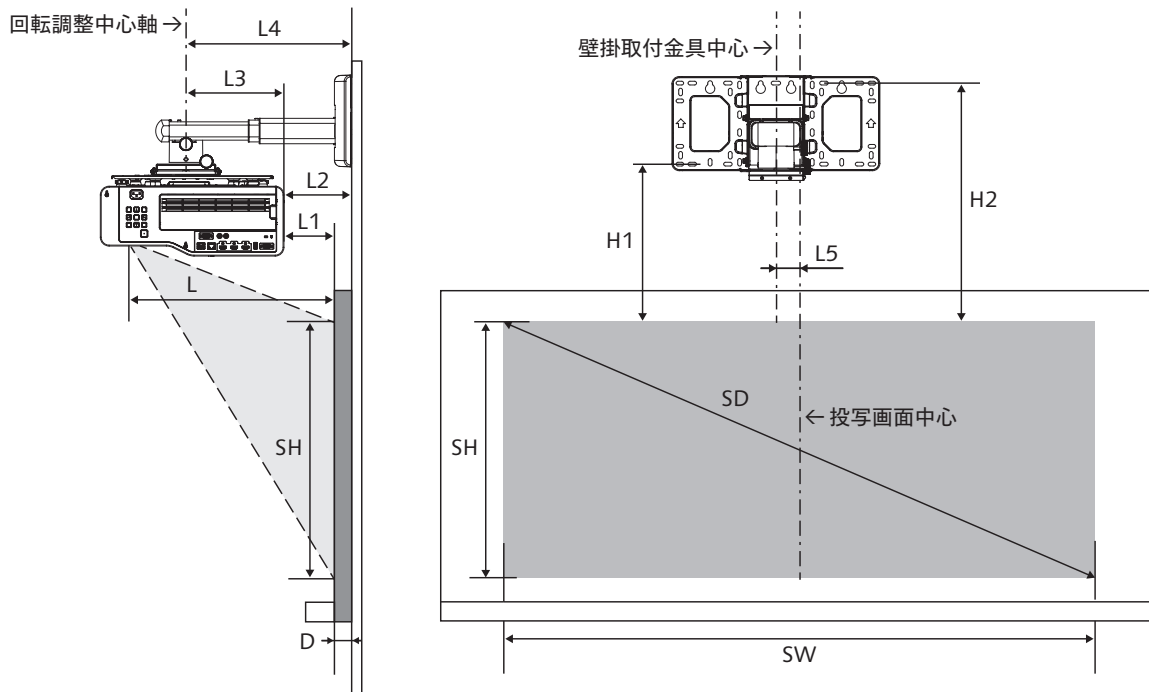
(単位：mm)



スクリーンとプロジェクターとの投写関係は次のとおりです。
投写関係図および投写関係寸法をご確認のうえ、壁への取り付け位置を決めてください。
投写画面サイズは、スクリーンからプロジェクターまでの距離を変更することで調整できます。

投写関係図

<PT-CMZ50 の場合 >



お知らせ

- 本書内のプロジェクターのイラストはイメージです。実際の製品とは形状が異なる場合があります。
- このイラストは正確な縮尺ではありません。

SH	投写画面高さ
SW	投写画面幅
SD	投写画面サイズ
L	投写距離（スクリーン面からミラー反射面 ¹ までの距離）
D	壁面からスクリーン面までの距離
L1	スクリーン面からプロジェクター後面までの距離
L2	プロジェクター後面から壁面までの距離
L3	水平方向の回転調整の中心軸からプロジェクター後面までの距離（225 mm）
L4	壁面から回転調整中心軸までの距離
L5	投写画面中心から壁掛取付金具中心までの距離（47.5 mm）
H1	投写画面上端から壁掛取付金具固定用ねじ穴（下側）の中心までの距離
H2	投写画面上端から壁掛取付金具固定用ねじ穴（上側）の中心までの距離

1 ミラー反射面はプロジェクター内部に位置するため外側からは確認できません。

お願い

- 吸排気を妨げないよう、周辺の壁やものから十分に離して設置してください。プロジェクター本体から周辺の壁やものまでの必要距離については、ご使用のプロジェクターの取扱説明書をご確認ください。また、密閉した空間に設置する場合は、別途、空調設備、換気設備を設けてください。換気が不十分な場合、排気熱が滞留することで、プロジェクターの保護回路がはたらくことがあります。
- エアコンの吹き出し口や照明器具（スタジオ用ランプなど）の近くなど、温度変化が激しい場所には設置しないでください。

投写関係寸法

表中に記載のない投写画面サイズでご使用の場合は、画面対角サイズ SD (m) をご確認のうえ、投写関係寸法計算式に記載の計算式で必要寸法を算出してください。

<PT-CMZ50 の場合 >

表内の各寸法は、プロジェクター本体の[位置調整]メニュー→[スクリーン補正]→[デジタルズーム拡張]を[オフ]に設定して、デジタルズーム拡張機能を無効にした場合のものです。

単位 : m

投写画面サイズ (アスペクト比 16 : 10 の場合)				L	L1	H1 ¹	H2 ¹
SD	SH	SW					
2.03	(80 型)	1.077	1.723	0.41	0.010	0.346	0.519
2.16	(85 型)	1.144	1.831	0.43	0.033	0.358	0.531
2.29	(90 型)	1.212	1.939	0.46	0.055	0.370	0.543
2.41	(95 型)	1.279	2.046	0.48	0.078	0.381	0.554
2.54	(100 型)	1.346	2.154	0.50	0.10	0.393	0.566
2.79	(110 型)	1.481	2.369	0.55	0.15	0.417	0.590
3.05	(120 型)	1.615	2.585	0.59	0.19	0.441	0.614

投写画面サイズ (アスペクト比 16 : 9 の場合)				L	L1	H1 ¹	H2 ¹
SD	SH	SW					
2.03	(80 型)	0.996	1.771	0.42	0.020	0.407	0.580
2.16	(85 型)	1.058	1.882	0.44	0.043	0.422	0.595
2.29	(90 型)	1.121	1.992	0.47	0.067	0.438	0.611
2.41	(95 型)	1.183	2.103	0.49	0.090	0.453	0.626
2.54	(100 型)	1.245	2.214	0.51	0.11	0.469	0.642
2.79	(110 型)	1.370	2.435	0.56	0.16	0.500	0.673
3.05	(120 型)	1.494	2.657	0.61	0.21	0.532	0.705

投写画面サイズ (アスペクト比 4 : 3 の場合)				L	L1	H1 ¹	H2 ¹
SD	SH	SW					
1.78	(70 型)	1.067	1.422	0.41	0.007	0.344	0.517
1.91	(75 型)	1.143	1.524	0.43	0.032	0.358	0.531
2.03	(80 型)	1.219	1.626	0.46	0.058	0.371	0.544
2.16	(85 型)	1.295	1.727	0.48	0.083	0.384	0.557
2.29	(90 型)	1.372	1.829	0.51	0.11	0.398	0.571
2.41	(95 型)	1.448	1.930	0.54	0.13	0.411	0.584
2.54	(100 型)	1.524	2.032	0.56	0.16	0.425	0.598
2.79	(110 型)	1.676	2.235	0.61	0.21	0.451	0.624

1 表中の数値は出荷状態でのアーム高さを基準としています。

投写関係寸法計算式

投写関係寸法に記載のない投写画面サイズでご使用の場合は、画面对角サイズ SD (m) をご確認のうえ、次の計算式で必要寸法を算出してください。

計算式で求められる値には若干の誤差があります。

投写画面サイズの呼称(インチ数値)で計算する場合は、インチ数値を 0.0254 倍したものを計算式の SD に代入してください。

<PT-CMZ50 の場合 >

アスペクト比	16:10	16:9	4:3
投写画面高さ (SH)	$=0.530 \times SD$	$=0.490 \times SD$	$=0.6 \times SD$
投写画面幅 (SW)	$=0.848 \times SD$	$=0.872 \times SD$	$=0.8 \times SD$
投写距離 (L)	$=0.1782 \times SD + 0.0485$	$=0.1831 \times SD + 0.0485$	$=0.2017 \times SD + 0.0485$
スクリーン面からプロジェクター後面までの距離 (L1)	$=0.0100 + (L-0.4105)$		
プロジェクター後面から壁面までの距離 (L2)	$=L1 + D$		
壁面から回転調整中心軸までの距離 (L4)	$=L1 + L3 + D$ または $=0.0100 + (L-0.4105) + L3 + D$		
投写画面上端から壁掛取付金具固定用ねじ(下側)の中心までの距離 (H1)	$=0.0933 \times SD + 0.1564$	$=0.1231 \times SD + 0.1564$	$=0.1056 \times SD + 0.1564$
投写画面上端から壁掛取付金具固定用ねじ(上側)の中心までの距離 (H2)	$=0.0933 \times SD + 0.3294$	$=0.1231 \times SD + 0.3294$	$=0.1056 \times SD + 0.3294$